



我孫子市  
Abiko city

令和8年1月30日  
定例記者会見資料

## 杉村楚人冠記念館 冬季企画展「楚人冠がみた戦争」

楚人冠は73年の生涯の中で、二つの大きな戦争を経験しました。第一次世界大戦では東京朝日新聞社の戦時通信員としてヨーロッパを取材し、第二次世界大戦では我孫子に住みながら『アサヒグラフ』にコラムを書き続けました。

今回の展示では、楚人冠がみた戦争はどのようなものだったのか、当時の人々の生き方や、楚人冠の戦争に対する考えについて紹介します。

期 間: 令和8年1月14日(水)～4月12日(日) 午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)

休館日: 月曜日(休日の場合は翌平日)

場 所: 杉村楚人冠記念館

入館料: 300円(高校・大学生200円)

※中学生以下、障害者手帳をお持ちの方(本人と介助者1名まで)は無料

### ◎展示資料紹介

杉村広太郎<sup>たたかい</sup>『戦<sup>つかい</sup>に 使して』(至誠堂書店、大正4(1915)年)

楚人冠は大正3(1914)年、第一次世界大戦につき戦時通信員としてロンドンへ特派されました。楚人冠は約7カ月に及ぶこの特派の中で、約100回分の原稿を日本へ郵送しています。帰国後は、この原稿をまとめ『戦に使して』という単行本にして出版しました。

楚人冠が本書に綴っているのは、戦争中の国で生きる様々な人々、そんな彼らとの交流や、彼らの生き様についてです。



▲『戦に 使して』表紙

### 【問い合わせ】

我孫子市 教育委員会 生涯学習部  
文化・スポーツ課 杉村楚人冠記念館  
担当: 武藤  
電話: 04-7187-1131

杉村楚人冠記念館 冬季企画展

# 楚人冠がみた戦争



**MEN OF  
LONDON**

**YOUR KING  
AND COUNTRY  
NEED YOU**

**JOIN THE ARMY  
TO-DAY!**

『戦に使用して』掲載イギリスの義勇兵募集ポスター

令和8年1月14日（水）  
—4月12日（日）



物語の生まれるまち あびこ



展示情報はこちら



我孫子市杉村楚人冠記念館

〒270-1153 千葉県我孫子市緑 2-5-5 電話 04-7187-1131

The Haven Abiko, Chiba-ken …安息の地、千葉県我孫子

# 第一次世界大戦を欧州で、第二次世界大戦を我孫子で 楚人冠が戦争をみつめて綴った文章、遺した資料をご紹介します

楚人冠は第一次世界大戦の際、東京朝日新聞社のジャーナリストとしてロンドンに特派され、戦時中のヨーロッパを取材しました。第二次世界大戦の際は、千葉県我孫子で過ごし、随筆やコラムなどを精力的に執筆していました。

今回の展示では、楚人冠と戦争に関連する『戦に使用して』『アサヒグラフ』などを展示し、楚人冠がみつめた「戦争」をご紹介します。



花瓶  
元は砲弾であったもの



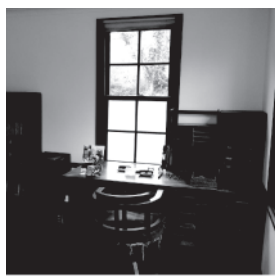
『アサヒグラフ』第44巻10号  
楚人冠の絶筆が掲載されている

## 杉村楚人冠の邸宅

古きよき大正から昭和が息づく家

東京朝日新聞社のジャーナリスト・杉村楚人冠は、明治45年（1912）、千葉県我孫子に別荘を設け、大正12年（1923）の関東大震災をきっかけに一家で移住し、亡くなるまでをこの湖畔の地で過ごしました。

楚人冠が「The Haven Abiko, Chiba-ken」（安息の地、千葉県我孫子）と称した、風光明媚な我孫子の邸宅でのひと時を、どうぞお楽しみください。



名随筆が生み出された「書齋」



応接室「サロン」

母屋の内部



現在の杉村楚人冠邸園



庭を散歩する楚人冠

園内の様子

### 我孫子市杉村楚人冠記念館

開館時間：午前9時～午後4時30分（入館午後4時まで）

休館日：月曜日（月曜が休日の場合、直後の平日）

入館料：一般 300 円／高校・大学生 200 円 中学生以下無料

団体 20 名以上 2 割引 障がい者免除あり

3 館共通券（白樺文学館・鳥の博物館共通、有効期限 1 か月）

一般 500 円／高校・大学生 400 円

2 館共通年間パスポート（白樺文学館共通、1 年間入館可、特典あり）

一般 2,000 円

交通手段：J 常磐線・成田線我孫子駅下車 南口より徒歩 9 分

阪東バス 緑一丁目・寿一丁目・アビスタ前下車 徒歩 5 分

駐車場はありません、公共交通機関をご利用ください。

